

川口町に於ける指導事業の主たるものに就て記すれば、先づ同業者間の連絡協調を計るための本會の斡旋によつて工業組合の成立と見たることか出来、経営改善の爲めに原價計算及び記帳の研究會を開催し、工場管理研究會と設けて原價計算及び簡易記帳方法の實行普及に努め、工場診断及び實地指導を行ふ等に依つて業務改善に協力する所があつたか、労働者教育のためには徒弟學校を開設して職工の補導教育を實施した。更に労働組合幹部と事業家との勞資懇談會を開催して具体的に勞資協力の方法に就て懇談せしめて勞資両者の理解を進めたるために非常な效果を收め、又精神作興のための講演會を開催するに等々に依つて、曾つては著名な争議地であつた川口町も昭和七年十月以來一箇年半の間に争議はこの跡を絶ち、

平和なる工場地として更生の機運に向ふに至つた。然し更に一步を進めて昭和九年一月には、川口鑄物産業の發展を圖るため「産業協力俱樂部」を組織せしめたが、同組織は事業主、販賣業者、労働者等の代表者及び官廳、川口市、本會の参加の下に、本會職員が中心となつて同所産業の發展のために諸事業を實施して多大の效果を收めた。

農村調査地として選定した井泉村は從來種々な代表的な農村問題を包含してゐると考へられてゐただけに萬全の準備をなし、指導調査の開始と同時に同村幹部座談會、部座談會、指導講演會等を開催して調査の趣旨を徹底せしめると共に調査への村民の協力を要請し、その結果「井泉村基本調査」、「農家労働調査」の如き劃期的